

平成25年度 ジャパンヤングクラブカップ

第16回 全国ヤングバレーボールクラブ男女優勝大会 県予選会 開催要項

- 1 主 催 岐阜県バレーボール協会
- 2 主 管 岐阜県ヤングクラブバレーボール連盟
- 3 開 催 趣 旨 バレーボールを愛好する仲間とともに、バレーボールを楽しむことや、より高い技能の向上が図れる機会を提供し、青少年の健全な育成とバレーボールの普及・発展に寄与すること及び、従来の学校単位での枠組を取り払い若年層の競技人口の拡大推進を図ることを目的とする。
- 4 開 催 日 時 平成25年6月9日(日)
AM8:30 開場
AM9:00 代表者会議
- 5 会 場 山県市総合体育館
〒501-2113 山県市高木1675
電 話：0581-23-6622 F A X：0581-23-0022
- 6 参 加 資 格 大会開催の趣旨に基づいて編成され、次の各項に掲げる要件をすべて満たすヤングクラブチーム。
①公益財団法人日本バレーボール協会のヤングクラブバレーボール連盟に有効にチーム登録されたチーム。
U-14(14歳以下)、U-19(19歳以下)の選手によって構成されたチームで、責任のとれる成人を代表者とするクラブチーム。ただし、年齢基準は、平成25年4月1日現在とする。
(詳細は日本バレーボール協会の第16回 全国ヤングバレーボールクラブ男女優勝大会の参加資格に準ずる。)
②部長・監督・コーチ・マネージャーの内1名以上は成人(20歳以上)の引率責任者で、チームスタッフ(部長・監督・コーチ・マネージャー・トレーナー・ドクター)は、MRSにおいて岐阜県ヤングクラブバレーボール連盟の加盟チームにチームスタッフとして有効に登録された者であること。また、コーチングスタッフ(監督・コーチ・マネージャー)のうち少なくとも1名は、(公財)日本体育協会公認の指導者資格(コーチ・上級コーチ・指導員・上級指導員)を有する者であること。又トレーナー・ドクターは有資格者
③大会開催の趣旨に基づいて編成されたチームとは、次の a、b、c に該当するチームであること。
a. 学校を超えて継続的に活動しているクラブチーム。
b. 地域のスポーツクラブで継続的に活動している地域密着型スポーツクラブチーム。
c. ジュニアの一貫指導として、広域的に優秀選手を募り、継続的に活動している広域型クラブチーム。
④チームで責任を持って試合運営・補助役員が出来ること。
副審・線審・記録・点示、副審はスタッフ(資格は問わない)
- 7 競 技 規 則 平成25年度(公財)日本バレーボール協会6人制競技規則による。
- 8 シードチーム 前年度 優勝・準優勝チーム。
男子：岐阜ジュニア・西濃ジュニア
女子：飛騨ジュニア・水都ルピナス
- 9 競 技 方 法 参加チーム数により競技方法を定め、代表者会議にて連絡する。
- 10 使 用 球 5号球 男子：モルテン「V5M5000」・女子：ミカサ「MVA300」とする。
試合球は主催者が準備をする。
- 11 チーム構成 チームの人数は、部長・監督・コーチ・マネージャー・トレーナー・ドクター各1名と選手18名の計24名以内とし、選手については、試合ごとに最大限14名(リベロを除く正規の競技者は最大限12名)をエントリーするものとするが、学校単独チームにならないようにすること。選手の変更は競技者番号の変更を含めて認めない。
- 12 出場手続き MRSを利用して、大会申込を締切期日までに申込すること。
- 13 問 合 先 岡田武司 〒501-2105 山県市高富2232-2 TEL&FAX 0581-22-4655 (自宅)
E-Mail okada1940@yahoo.co.jp 090-8795-9883 (携帯)
- 14 申 込 締 切 平成25年6月1日(土)
(期日に遅れた場合は、いかなる理由でも受け付けない。)
- 15 参 加 料 1チーム 5,000円(大会当日受付へ納付のこと)
- 16 そ の 他 (1)大会参加者は、事前に健康診断を受けること。選手の健康管理については、チーム及び個人の責任としてこれを受け止め十分留意すること。なお、競技中の負傷については、応急処置を行うが以降の責任は負わない。
(チームとしてスポーツ保険に加入していることが望ましい。)
(2)駐車場の混雑が予想されますので、乗り合わせの上、必ず駐車場係の指示に従って下さい。
(3)体育館の利用の心得を十分理解して従うこと。また、ゴミについては各チームで持ち帰りのこと。